

# 特 記 仕 様 書

本特記仕様書は、松江市上下水道局が発注する「R 6 年度 下水道施設（特環）管理業務委託」について、松江市汚水処理施設管理委託共通仕様書及び詳細仕様書に定めのない事項について定める。

## 1. 汚泥脱水作業について

- ①処理場備え付けの脱水機の保守点検及び運転管理は、本業務に含む。
- ②汚泥脱水作業は、汚泥発生量を勘案したうえで適当な時期に行う計画を作成し、監督員の承認を得たのち実施する。
- ③脱水汚泥の搬出については、受託者及び汚泥運搬業者間で搬出時期を調整したうえで最も効率的な時期に行わなければならない。なお、受託者及び汚泥運搬業者間で協議が整わない場合は、監督員が汚泥脱水業務の時期を指定する。
- ④脱水後の汚泥含水率は 8 5 % 未満を基準値とし、目標値を 8 2 % 未満とするが、極力含水率を下げるように努力しなければならない。
- ⑤汚泥脱水作業に使用する薬品類は、前記共通仕様書に標記してある薬品を標準品とするが、受託者の裁量で決定することができる。ただし、脱水処理後の汚泥処分等に支障が無いことを監督員に報告し承諾を得なければならない。
- ⑥薬品の仕様を変更することによって、処理水への影響、機器の故障等が発生した場合は、受託者の責任において現状復旧すること。

## 修繕に関する特記仕様書

「松江市汚水処理施設管理委託共通仕様書」に記載される以外の修繕及び除草、枝木の伐採等について下記のとおりとする。

### 記

1. 管理する汚水処理場及びマンホールポンプ施設において、機器等に異常が発生した場合は、速やかに原因を特定するとともに、修繕が必要となった場合については、監督に報告し、監督員の指示により修繕工事を実施しなければならない。この場合の修繕金額は概ね 130 万円以内とする。
2. 管理する汚水処理場及びマンホールポンプ施設において、除草及び枝木の伐採等が必要となった場合は、監督員に報告し、監督員の指示により除草及び伐採等を実施しなければならない。この場合の業務金額は概ね 50 万円以内とする。
3. 上記業務で掛かった費用については、3 か月毎に別途支払うものとする。支払いに関して必要なものは見積書とする。
4. ここに記載されてない事項については、その都度監督員との協議とする。